

Osaka Seikei Gakuen Alumni Association
Community Newspaper



日本初のスポーツ大学の歩み

びわこ成蹊スポーツ大学が目指す「新しいスポーツ文化の創造」

びわこ成蹊スポーツ大学 女子ハンドボール部

Member information change

会員情報変更のお願い

住所・氏名等の変更や郵送物の送付停止に関する
手続きは P15 をご覧ください

学校法人 大阪成蹊学園

ご挨拶

卒業生の皆様には、平素より蹊友会に対し、格段のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。昨年は元旦の能登半島地震に続き、集中豪雨のニュースに心の痛みが消えないまま、今年こそは明るい年になることを願っておりましたが、年始からインフルエンザなどの感染症が全国的に猛威を振るいました。

しかし、一方では大谷翔平さんの偉業に日本中が沸き立ちました。また、嬉しいことに本大学のフットサ

ル部が全日本大学フットサル大会で3連覇を達成し、学園中が活気づきました。この明るいニュースがつながり、学園全体がさらに活気づくことを願っています。

私たち蹊友会も、待ちに待った総会を開催することができ、皆様と楽しいひとときを共有できました。状況を考慮し、限られたプログラムでの開催となりましたが、21歳から95歳までの幅広い年齢層の会員の皆様に多数ご参加いただき、役員一同心

より感謝申し上げます。特に90代のお仲間の明るく元気いっぱいのお姿に触れ、お喋りが弾む中で、蹊友会はこうした方々に支えられているのだと胸が熱くなりました。

今後も魅力的な企画を用意し、質の高い運営に取り組んで参りますので、皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。



大阪成蹊学園蹊友会 会長 藪田 一子

理事長就任ご挨拶

この度、2025（令和7）年4月1日付けで学校法人大阪成蹊学園の理事長を拝命いたしました。創立92年にわたる歴史と伝統に根差す本学のさらなる発展をめざして、誠心誠意努力してまいり所存です。引き続き皆様方の力強いご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

私は2023（令和5）年8月に本学園の専務理事に就任させていただいて以来、学園業務に従事してから2年弱が経ちますが、あらゆる場面で実感するのは、石井総長が2010（平成22）年から推進されてきた「大阪成蹊学園パラダイム改革」の成果の大きさであります。学園のガバナンス改革、そして教学改革における数多

くの取り組みが、学生の高い授業満足度や多方面での活躍として実を結んでおります。

昨今、少子化による就学人口の減少により、教育機関を取り巻く環境は刻一刻と変化しています。そうした厳しい状況の中で選ばれ続ける学園として生き残るためには、歩みを止めず、常に進化し続けることが重要です。大阪成蹊大学では、2022（令和4）年度の国際観光学部、2023（令和5）年度のデータサイエンス学部・看護学部など、将来を見据えた学部の新設・改組、および新キャンパスの整備を推進し、開学から20年あまりで6つの学部を擁する総合大学へと進化を遂げてまいりま

した。今後も社会の要請に応える新たな学びを拡充するとともに、阪急相川駅前キャンパスにさらに新校舎を建設することも構想中であります。

石井総長が築かれた学園の長期的発展の基盤の上に、新たな成長のステージへと強く大きく進化する大阪成蹊学園をめざしていきたいと思っております。蹊友会会員の皆様の一層のご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。



学校法人大阪成蹊学園 理事長
(大阪成蹊学園蹊友会名誉会長) 北本 暢

理事長退任ご挨拶

この度、2025（令和7）年3月31日を以って学校法人大阪成蹊学園の理事長を退任致しました。金融機関という全く畑違いの世界から2010（平成22）年に学校法人の理事長に就任し、早くも15年が経過しましたが、皆様のお陰で元気で前向きに楽しく職務を全う出来たことは、何にも増して大きな喜びであります。

我が国の経済や社会全般において閉塞感や停滞感が増し、かつ世界でも例のない急激な少子高齢化が進展する中であって、大阪成蹊学園は「学生・生徒など在校生の大幅な増

加」・「駅前キャンパスの開設」・「大学における4学部の新設」・「4棟のビルの建設」・「教学改革の充実」・「学生の能力と満足度の向上」など経営全般に亘り、当初に想定した以上の成果を上げることが出来たと考えています。

この様に短期間に大きな成果を上げることが出来た理由は、教育界・地方公共団体・金融機関などから優秀な人材が集まり、多くの新しい改革が出来たことや若手人材のスキルが向上し大きな戦力になったことなどが挙げられますが、何よりも学園

の全教職員が同じ目的をもって一致団結し努力できた結果であると考えています。

理事長退任後は、「総長（理事）」として、全面的に新理事長を支え、我が国の将来を担う若者の育成に邁進したいと思っておりますので、引き続きご支援をお願い申し上げます。



学校法人大阪成蹊学園 総長
(大阪成蹊学園蹊友会名誉会長) 石井 茂

学長就任ご挨拶

本学は、スポーツが人生を豊かにする教育力にもとづき、学生一人ひとりの伸び代に着目し、4年間での成長を自ら実感できることを目指しています。

日本一を誇る琵琶湖と標高1,000m級の比良山系という自然環境に恵まれたキャンパスで、初年時の野外活動実習などを基礎に、これまで5,539名を超える卒業生を輩出し、そのうち約1,000名が教員、約500名が公務員として全国各地で活躍しています。

滋賀レイクス、セレッソ大阪、SAGA久光スプリングスなどのトップチームとも提携し、多彩な実践フィールドを通じて、現実社会で活用できる力を養い続けています。

本年に滋賀県開催となる国スポ・障スポでも本学は強くコミットメントし競技・運営面で重要な役割を果たします。学生が専門知識とスキルを磨くだけでなく、幅広い視野と豊かな人間性を育み、社会で活躍できる人材へ成長できるよう、全教職員がワンチームとなって取り組んでいます。

今後はさらに地域や企業との連携を強化し、「この地域に無くてはならない大学」としての発展を目指します。引き続き変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



びわこ成蹊スポーツ大学 学長 間野 義之

2024.7.20 (sat)

蹊友会総会 REPORT

大阪成蹊大学 駅前キャンパスこみちホール

令和6年度「蹊友会総会」を4年ぶりに開催いたしました。晴れ渡る空の下、全国から約100名の会員が集まり、終始にぎやかな雰囲気包まれました。

総会プログラム

- ◆ 開会 大阪成蹊女子高等学校 コーラス部演奏
 1. 学園歌
 2. 明日のノート
 3. 魔女の宅急便より「ルージュの伝言」
- ◆ 大阪成蹊学園蹊友会 会長挨拶
- ◆ 学校法人大阪成蹊学園 理事長挨拶
- ◆ 議事
- ◆ 特別講演
「空を見上げて～いまだから伝えたい大切なこと～」
講師 蓬莱 大介氏



参加者アンケートより

「久しぶりの母校に感動した!」「来てよかった!」という嬉しいコメントをたくさんいただきました。これからも蹊友会を通じて、卒業生の皆様と学園のつながりを大切にしていきたいと思っております。参加して下さった皆様、ありがとうございました。

- ・年に一度だけでも母校に来られることが嬉しい。今後もぜひ継続していただきたいです。
- ・母校がどんどん大きくなっていくことが嬉しいです。
- ・約20年ぶりにこの地に来ました。このような機会がないとなかなか来られないので参加できて良かったです!



- ・久しぶりに学園歌を聴き、ロザンでしまいました。コーラス部すごい!
- ・現役高校生のコーラスはとて迫力があり良かったです! 今後の活動も頑張ってください。
- ・かわいいメロディの学園歌と制服が懐かしい。私の高校時代が思い出されて嬉しかったです。



- ・改めて地球温暖化の事を考え直すきっかけになりました。自分ができることは小さな事かもしれませんが、続けていこうと思いました!
- ・気象の事はもちろん、ご自身の精神論、とても楽しくお話をさせていただき勉強になりました。
- ・蓬莱さんの説明はとて分かりやすくフランクな方でした! お目にかかれて嬉しかったです!



令和7年度総会について

4年間の中止を経て、満を持して開催された令和6年度蹊友会総会は、全国から約100名の会員の皆様にご参加いただきました。次回もまた参加したいとの嬉しいお言葉もいただき、蹊友会事務局では令和7年度総会の開催に向けて準備を進めております。開催時期については、少しでも多くの方にご参加いただけるよう夏の暑い時期を避け、秋から冬頃の開催を予定しております。内容が決まりましたら、改めてお知らせいたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

開会では大阪成蹊女子高等学校コーラス部の美しい歌声が響き渡り、総会のスタートを華やかに飾りました。

数田一子会長からは、日頃のご支援に対する感謝の言葉が伝えられました。続いて石井茂理事長（現総長）が登壇し、データサイエンス学部の充実をはじめ、看護学部や新キャンパス計画など、学園の多彩な展望についてお話をされました。これにより、参加者の期待も一層高まりました。その後、役員による「令和5年度事業報告」「令和6年度予算」などの説明があり、4つの議案について全て承認されました。

DAISUKE HORAI Profile

1982年兵庫県明石市生まれ。2006年早稲田大学政治経済学部卒業。2011年から読売テレビ気象キャスター。現在、読売テレビ「情報ライブミヤネ屋」「かんさい情報ネットten.」「ウェークアップ」にレギュラー出演中。各地での講演活動の他、読売新聞（全国版）「空を見上げて」、読みテレ（WEB）「お天気ライブほうらい屋」などの連載コラム等、執筆活動も行っている。2022年1月16日ギネス世界記録「YouTubeで環境サステナビリティレッスンのライブストリームを視聴した最多人数」記録達成（2986人）。

特別講演では、気象予報士・防災士として著名な蓬莱大介氏が登壇し、近年の気候変動や災害時の備えについて分かりやすく解説してくださいました。防災アプリの活用法や、事前にチェックすべきポイントなど、すぐに役立つ具体例が多数紹介され、参加者からは多くの質問が寄せられました。講演後の質疑応答では、活発なやり取りが行われ、蓬莱氏が気さくに参加者と交流する姿も見受けられました。

久しぶりの総会に笑顔があふれ、運営側としても大変嬉しく思います。今後とも蹊友会への温かいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

寄稿者 蹊友会役員 赤山 朝郎

テレビで見るより
かっこいい!

分かりやすく
勉強になりました!



気象予報士 防災士 健康気象アドバイザー

蓬莱 大介 氏

Osaka Seikel Stars 大阪成蹊の星

大阪成蹊学園学生達の目覚ましい活躍をご紹介します

OSAKA SEIKI UNIVERSITY

フットサル部 大阪成蹊大学フットサル部 3連覇達成!!

大阪成蹊大学フットサル部は、第20回全日本大学フットサル大会で優勝し、日本一の栄冠を手にしました。



昨シーズンは一人ひとりの成長を大切に、部員全員で共に高め合いながら目標に向かって日々の活動に取り組みました。昨年8月に行われた第20回全日本大学フットサル大会では、大きな目標であった3連覇を達成することができました。追われる立場として大会連覇のプレッシャーもあり、厳しい戦いが続きましたが、自分たちの強みである「チーム力」を存分に発揮し、一丸となって戦い抜くことができました。今後も大阪成蹊大学らしく全力で戦い、今シーズンは前人未到のインカレ4連覇に向けて日々の練習に取り組んでいきたいと思ひます。

大阪成蹊大学 経営学部 4年 フットサル部主将 横田 翔

芸術学部 リサイクルボックスと自動販売機をデザイン



ダイドードリンク株式会社との連携授業において、グループで取り組んだリサイクルボックスと、個人提案の自動販売機のデザインが実採用に至りました。この結果には大変驚きましたが、誇らしい気持ちになりました。授業ではグラフィックデザインを修学・研究してきました。卒業後は、4年間で学んだことを活かし、気持ちも新たに大阪成蹊大学芸術学部の助手として、学生の皆様の大学生活がより豊かなものになるように努めます。



大阪成蹊大学 芸術学部 令和7年3月卒業 山本 光憂

看護学部 学外チアダンスチームで活躍



私は看護学部で看護師を目指しながら関西で活動するチアダンスチーム「DAHLIAS」に所属し、日々奮闘しています。昨夏に韓国代表チームと合同練習を行うため、韓国に招待されました。チアを通じて世界の人々と交流することは私の夢の一つで、とても貴重な経験でした。現在はチアのインストラクターも務めながら、看護師になる夢と両立を目指しています。「努力すれば夢は叶う」ということを証明するため、これからも挑戦を続けます。

大阪成蹊大学 看護学部 3年 宮下 百花

幼児教育学科 公立保育教諭内定



小学生の頃から夢だった保育士を目指し、地元で愛着のある市で社会貢献がしたいという思いから、吹田市の保育教諭採用試験を受験し、内定をいただきました。授業や実習が試験日と重なり、大変なこともありますが、大学や教職キャリアセンターの先生方のサポートのおかげで、不安なく試験に挑むことができました。これからは子ども一人ひとりと向き合い、保護者の方々にも寄り添えるような保育者を目指して頑張ります。

大阪成蹊短期大学 幼児教育学科 令和7年3月卒業 豊川 彩音

OSAKA SEIKI COLLEGE

OSAKA SEIKI GIRLS' HIGH SCHOOL

コーラス部 関西合唱コンクール 金賞! NHK全国学校音楽コンクール近畿ブロックコンクール 銀賞!



私たち大阪成蹊女子高等学校コーラス部は、音楽・看護医療進学・総合キャリア・幼児教育・美術科など、様々なコースの生徒が集まっています。私たちは演奏会やコンクールに向けて日々活動しています。昨年度の活動では、創部初となる関西合唱コンクールで金賞を受賞し、NHK全国学校音楽コンクール近畿ブロックコンクールでは銀賞を受賞しました。このような結果をいただくことができたのは、部員一人ひとりの努力と、たくさんの方々のおかげです。これからも応援してくださる方々への感謝を忘れず、さらなる成長をめざしてがんばります。

大阪成蹊女子高等学校 令和7年3月卒業 山口 阿巳

美術科 吹田市商店街の店舗ポスターを制作



私たちは15店舗からの依頼に基づき、チームに分かれて実際にインタビューを行い、店舗情報や取り入れてほしい要素を元にポスターを制作しました。インタビュー前には、グループ内で質問を考え、取材時には意見を聞き漏らさずメモを取るなど、素敵な店舗ポスターを制作するために力を入れました。店舗ポスターの制作は依頼に基づいて行うため、普段の授業での作品制作とは違って緊張しました。しかし、チーム内で力を合わせ、アイデアを出し合うことで、より素晴らしい店舗ポスターを制作できたことはとてもいい経験になりました。

大阪成蹊女子高等学校 美術科 令和7年3月卒業 植 づぐみ

フィギュアスケート 全国大会に出場!



全国高等学校フィギュアスケート選手権大会に出場しました。小さい頃からの目標だったので出場できて、とても嬉しかったです。緊張しましたが、最後まで楽しんで演技することができました。この経験を通じて、自分に足りないところを知ることができ、普段の練習の大切さを改めて感じました。大学受験と練習の両立は難しいと思いますが、どちらも疎かにせず、これからも頑張りたいと思ひます。

大阪成蹊女子高等学校 3年 本田 樹里亜

硬式野球部(男子) 秋季リーグ敢闘賞



この大学4年間で、継続することの大切さと競技の厳しさを学びました。4年間の目標であったプロ野球選手になることと神宮大会出場の夢は叶いませんでしたが、最後の秋季リーグ戦で5勝を挙げ、敢闘賞を受賞したことで、自分が4年間続けてきた努力に自信を持つことができました。卒業後は社会人野球の選手として活動を続けることになりました。この2年間でプロ野球選手になる目標を達成したいと思ひます。

びわこ成蹊スポーツ大学 スポーツ学部 令和7年3月卒業 新川 朝耶

女子ハンドボール部

初のベスト8



昨年11月に行われた全日本学生ハンドボール選手権大会において、新チームが始動以来の目標であった「インカレベスト8」を達成することができました。この成果は、チーム全体としても、また個人としても大変喜ばしいものでした。さらに、私自身がハンドボールを始めて以来の夢であった日本リーグでプレーさせていただくことになりました。これまでお世話になった方々に感謝の気持ちを忘れず、日々精進していきます。

びわこ成蹊スポーツ大学 スポーツ学部 令和7年3月卒業 阿川 若奈

男子サッカー部

関西選抜に選出



大学4年間で3回、関西選抜に選出され、貴重な経験を積むことができました。大学トップレベルのプレイヤーたちと直接対戦することで、毎日の練習において自分の課題が浮き彫りになり、それに取り組むことで成長が続けてきました。しかし、選抜やリーグ戦での結果には満足していません。選抜と共に戦ったチームメイトのほとんどは、プロの舞台へと駆け上がっています。私も将来、プロ選手として活躍できるように、全てのプレーを高水準でこなす万能力プレイヤーを目指して努力していきたいと思ひます。

びわこ成蹊スポーツ大学 スポーツ学部 令和7年3月卒業 倉原 将

女子バレーボール部

チーム全勝優勝



主将兼主務として、チームが団結するための厳しい発言や、自分自身の言動がチームに与える影響、視野を広げて周囲を把握することなど、さまざまな立場や気持ちの中で頑張ったのは、支えてくれる仲間がいたからです。プロチームへの就職が決まり、憧れだった世界で自分が活動できるなんて思ってもいませんでしたが、さまざまな経験から得たことを活かして、これからも一杯頑張っていきます。

びわこ成蹊スポーツ大学 スポーツ学部 令和7年3月卒業 原田 博子

BIWAKO SEIKI SPORT COLLEGE

BSSC 日本初の
スポーツ大学の
歩み



びわスポ公式
マスコット
キャラクター
ひらやんです！

びわこ成蹊スポーツ大学が目指す「新しいスポーツ文化の創造」

びわこ成蹊スポーツ大学は、2003年に我が国初の「スポーツ」を冠した大学として開学しました。日々のスポーツや健康に関するニーズに応えられるよう、スポーツを開発し、支援できる豊かな教養と専門知識を持った人材を育てています。そして、育った資質や能力を広く社会に役立てることを目指しています。



ひらやんも
参加してるでえ！

CHANGE

since
2003

UNCHANGED

2003年の開学から現在までの変化

就職率 **100%**
(2024年3月卒業生)

CHANGE 01 入学定員の増加



CHANGE 02 2012年度にスポーツ学研究科を開設

スポーツの現場でのさまざまな問題を解決するための方法や実践力を身につけます。修士論文や特定の課題についての研究を通じて、日本だけでなく世界のスポーツの発展に貢献できる専門家を育てます。

スポーツ学
研究科って
なあに？

社会で活躍する卒業生は約 **5,190名**

スポーツ学の学びを通じて、
一人ひとりがその夢を実現しています。

教員に強い 公務員に強い

1,091名が
教員として活躍!!

490名が
公務員試験に合格!!

スポーツ企業に強い

1,111名が
スポーツ系企業に就職!!

CHANGE 03 学部編成の変化

1学部 2学科
6コース

1学部 1学科
3領域
8コース

2003年
開学時

2025年
現在

スポーツ学部 スポーツ学科

コーチング領域

- 学校スポーツコース
- アスリートコーチングコース
- アウトドアスポーツコース

マネジメント領域

- スポーツ政策・文化コース
- スポーツビジネス・メディアコース
- スポーツパフォーマンス分析コース

健康・医科学領域

- トレーニング科学コース
- 健康・スポーツ医科学コース

開学当時から変わらない姿

大学は時代とともに進化していますが、「学生が挨拶をするキャンパス」という文化は、開学当初から変わらない大切な価値観です。

地域と共に
歩む学生たち

学生が主体となって地域活動やボランティア活動に積極的に取り組んでいます。活動を通じて人間関係を深め、社会に出てからも役立つスキルを身につけることができる温かいコミュニティを育てています。

スポーツを通じた
地域活動

びわスポキッズプログラム

地域イベント

ボランティア活動

キャンパス内では、すれ違う人々が自然に挨拶を交わす光景が見られ、大学の雰囲気をもり一層和やかにしています。

石川県災害ボランティア

トライアスロン大会ボランティア

HPをインストールして
ひらやんの
活躍もっと見よう！

びわこ成蹊スポーツ大学



Instagram

TEL : 077-596-8410 (代)
〒520-0503 滋賀県大津市北比良1204番地
URL : <http://biwako-seikei.jp/>
(大学ホームページ)



HIKARU HARUNA

ダイナミックスポーツ医学研究所 トレーナー

春名 ひかる

びわこ成蹊スポーツ大学 スポーツ学部
競技スポーツ学科 <平成 27年 3月卒業>
大阪成蹊大学大学院 教育学研究科
<令和 7年 3月修了>



NAOYA OKA

クロマチックハーモニカ奏者・講師

岡 直弥

大阪成蹊短期大学 児童教育学科
<平成 27年 3月卒業>
大阪成蹊大学 マネジメント学部
マネジメント学科 経営コース
<平成 29年 3月卒業>

恩師との出会い

びわこ成蹊スポーツ大学ではアルティメット部に所属し、大学3年生からは学生トレーナーとして関わるようになりました。部員の怪我の対応やアスレティックリハビリテーションに関わるなかで、その難しさを多く感じることがありました。しかし、大学の指導教員である小松猛教授から整形外科医として解剖学やスポーツ整形疾患のアスレティックリハビリテーションについて細かく指導を受けた事が、今の自身の基盤となっています。

学び続ける専門職業人との出会い

びわこ成蹊スポーツ大学卒業後は、医療法人貴島会ダイナミックスポーツ医学研究所（整形外科クリニック）に勤務し、今年で10年を迎えました。主に整形外科疾患に対するアスレティックリハビリテーションや怪我の再発予防に携わっています。この職場は、勤務しながら大学院修士、博士課程に所属するスタッフが多く、ともに切磋琢磨しながら仕事と研究を精力的に行っています。さらに、フェンシングナショナルチーム（日本オリンピック委員会強化スタッフ/医科学スタッフ）として合宿や国際大会への帯同、また、石見智翠館高校女子ラグビー部に帯同し選手のコンディショニング指導を実践しています。競技間には違いがあるものの、それぞれの選手がより良い状態で試合に挑み続けられるよう努力する姿は、私の活力となっています。どのような競技においても、選手やチームが勝利にこだわり戦い続ける姿を近くで支えられるこの仕事にとってもやりがいを感じています。しかし、青少年アスリートの女性特有の健康問題は大きな課題であると痛感する中、大学院での指導教員となる方と出会い大学院受験を決意しました。



大学院では「Female Athlete Triad（女性アスリートの三主徴）」をテーマに研究を行っていました。この研究テーマは、女性特有の健康問題として近年急速に進められていますが、青少年を対象とした報告は少ない現状にあります。特に学校現場では性教育の難しさから懸念されることが多いテーマですが、大阪市の中学校の協力を得ることができました。大阪成蹊大学大学院での指導教員である安部教授は、大阪市の「子どもの体力向上推進委員会」の委員長であり、大阪市の体力向上に長年寄与されてこられました。保健体育科の先生方との関わりが深いことから、校長先生のご協力の下、研究を進めることができました。また、骨密度個票を学校保健教育の一資料として活用していただきました。生徒の健康教育のためにご助力くださった校長先生との出会いを通じて、一人一人のデータがいかに大切であるか、また基礎研究の意義についても学びました。さらに、関西臨床スポーツ医学学会、日本教育医学会、東海体育学会において毎年研究成果を発表し、東海体育学会では優秀賞を受賞しました。学会では、大学の枠を超えて多くのご助言をいただき、人としても成長できたと感じています。

研究者・学校教育者との出会い

進学の際には、職場の所長に後押しされ、職場からも惜しみなく応援いただき、大学院入学を決めました。常に出会いの中で、私の挑戦を支えてくれる人々に感謝したいと思います。入学後は社会人学生として、仕事と学業の両立は決して容易ではありませんが、苦しい環境にあっても前に進み続けることができたことから、一歩踏み出してよかったと思える3年間でした。人を対象とした仕事をする専門職業人として次につながる学びであり、また次のステージに踏み出していきたいと思っています。

学生と社会人

大阪成蹊短期大学 教職履修カルテ



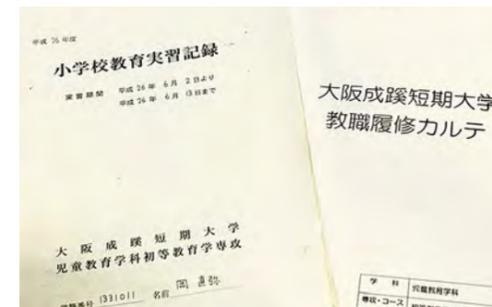
継続の先に見えた
課題と挑戦の扉を開く出会い

学生生活の中での出会いが現在の軸に

私は高校を卒業後、大阪成蹊短期大学児童教育学科に2年間在籍しました。社会人枠で入学した方が多く、入学式では年齢差もあって周囲と話すことに緊張したことを覚えています。ですが、「教師」という同じ志を持つ仲間と切磋琢磨しながら勉学に励んだことは良い思い出です。

教育との出会い

幼少期からクロマチックハーモニカという楽器に出会ってからずっと、音楽漬けの日々を過ごしてきました。その頃から演奏活動を続け、多くの方と関わる機会がありました。大学で教育を学ぶ中で、人との関わり方についても多くのことを学びました。今でも「教育は人なり」という恩師の言葉を思い出します。クロマチックハーモニカ講師として生徒を指導する立場にあるため、その言葉を肝に銘じています。「言葉」を通じて人に伝える難しさを感じつつも、その人の特性を見つけ、それに合った指導を心掛けています。学生時代に培った経験が「教育」を通じて役立っています。



大舞台への2度目の挑戦

在学中、4年に一度ドイツで開催されるハーモニカ世界大会に挑戦しました。これまで国内のコンテストに出場した経験はありましたが、世界大会という大舞台は2度目の挑戦でした。結果はジャズ・ポップス部門で第5位でしたが、挑戦し続ける心を大切にしています。この功績が大学で認められ、課外活動で表彰されたことは私にとって自信の糧となりました。



学生生活で得た「経験」は財産

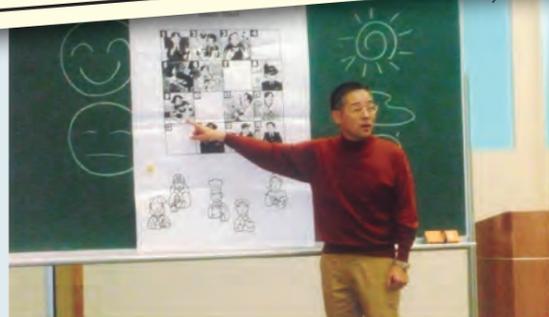
短大を卒業後、大阪成蹊大学マネジメント学部マネジメント学科経営コースに学内編入しました。異分野の学部へ飛び込んだ理由は、将来に向けて幅広い知識を持つことが視野を広げ、人生の選択肢を増やすと感じたからです。経営について学んだ経験は、自分自身が音楽事務所を立ち上げ、運営する中で非常に役立っています。私はクロマチックハーモニカの魅力をより多くの方々に知ってもらうため、大学で学んだことを最大限に活かし、講師業や演奏活動を通じて興味を持っていただけるよう情報発信をしていきたいと思っています。現在、大阪の心齋橋にある株式会社国際楽器社で音楽教室を開講し、10代から80代の方々と幅広く関わっています。楽器ならではの感覚的なことをいかに言語化し、分かりやすく生徒に伝えるかは年齢によって解釈が異なるため、日々試行錯誤しながら研究を重ね、成長していきたいと思っています。



NAOYA OKA
オフィシャルサイト

学びと経験を通じて
ハーモニカの可能性を伝えていく

恩師より
From my teacher



新たな環境への挑戦

私が40歳の時、大きな転機が訪れました。それは工業高等専門学校から女子短期大学への異動でした。理系分野で男子学生が多い環境から文科系が中心の学び舎へと大きく変わりました。最初は戸惑いもありましたが、後にこの変化がどれほど貴重な経験になるかを知ることとなりました。短期大学で7年間勤めた後、さらに大学で22年を過ごしました。この間、英語教育の分野で、日本の英語教育開始年齢の早期化を推進する学会活動において、事務局長や会長として活躍しました。小学校外国語活動の制度、内容、指導法、教材の提案、現場の教員への支援に尽力しました。



新たな挑戦は人生を豊かにする

挑戦がもたらす成長と喜び

大学では経営学部の学科長、学部長、そして副学長を務め、学生の成長を促す環境づくりに携わりました。その結果、学びの質は向上し、学生数は飛躍的に増加しました。学生たちが自信を持って社会に進出する手助けができたこと、教職員との協働が成果を生んだことは、私にとって大きな喜びです。新しいことに挑戦することで、私の視野は広がり、学び続ける価値があると実感しました。「流れる石に苔は生えない」—私の経験がこれを証明しています。

新しい挑戦は、単に知識やスキルを広げるだけでなく、人生を豊かにし、新たな能力を引き出し、新しい仲間を作る機会を提供します。何か新しいことに取り組んでいる方、挑戦を考えている方がいれば、その経験をぜひ共有してください。新しいことへの挑戦は時に不安や困難を伴いますが、それを乗り越えた時に得られる充実感と達成感は計り知れません。

私たちの人生を豊かにするため、そして互いに刺激を与え合うためにも、新しい挑戦を楽しんでみませんか？ 蹊友会は2大学、短期大学、高等学校の同窓会です。多くの同窓生としての絆を深めながら、互いに新しいことへの挑戦の楽しさを分かち合い、さらなる成長を遂げてください。

時折、同窓生が学園を訪れるのを見かけます。彼らが校舎の変化を確認し、学生時代の話の花を咲かせながらキャンパスを歩く姿はいつ見ても微笑ましいものです。そんな彼らの様子から、私たちの学び舎が如何に多くの思い出を紡いできたかが伺えます。色々な場面で活躍する生徒、学生、教員の数が増えています。学園のホームページやインスタグラムを是非ご覧ください。これが同窓生の皆さんに新しいことへの挑戦のヒントを与えることを期待しています。新しい挑戦を始めたいと思ったら、今すぐにも第一歩を踏み出しましょう。一緒に成長し、新たな可能性を探求しましょう。

Takashi Kunikata



國方 太司

大阪成蹊大学 副学長・図書館長

OSAKA SEIKEI university
大阪成蹊大学

在学生の活躍やイベント情報満載のX。学部ごとのアカウントで各部の雰囲気が伝わるインスタ、YouTubeではインタビューや耳寄り情報動画公開中です！

OSAKA SEIKEI college
大阪成蹊短期大学

気になるオープンキャンパスの詳しい情報はXをチェック！7つの学科ごとの特色や雰囲気、授業の様子など多数投稿されているインスタもおすすめです。



大阪成蹊大学&大阪成蹊短期大学
共通アカウント

TikTok
はじめました！

イベントや学生の日常など
魅力をギュッと詰めた
動画を配信中！

OSAKA SEIKEI SCHOOL OFFICIAL SNS

大阪成蹊学園 公式 SNS

学園ニュースやイベント情報をいち早くお届け！

BIWAKO SEIKEI sport college
びわこ成蹊
スポーツ大学

スポーツイベントや活躍情報、特別講師を招いての講義などFacebookやインスタにてご紹介！スポーツへの様々な関わり方が解るYouTubeも必見です。

OSAKA SEIKEI girls' high school
大阪成蹊
女子高等学校

普通科は、楽しい授業風景や活発な部活動の様子を中心に投稿！美術科は生徒たちの制作過程や作品紹介、おすすめ美術特刊展などの情報が満載です。



大阪成蹊女子高等学校 母校応援ふるさと納税制度

大阪成蹊女子高等学校は令和6年4月1日に「大阪教育ゆめ基金」の適用対象校として認定されました。いただいた寄附は教育環境の整備や特色ある教育活動の支援として活用させていただきます。本校の教育活動へのご理解をいただき、更なる教育活動の質の向上をめざすため何卒ご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

大阪
OSAKA

大阪教育ゆめ基金とは OSAKA DREAM EDUCATION FUND

大阪府が実施するふるさと納税制度【Loving OSAKA納税制度】の一環として、私立・府立高校などの教育活動を支援することを目的に、令和6年度に創設されました。教育課題に的確に対応し、大阪の子どもたちの確かな「学び」と「はぐくみ」を支えるため寄附金は、指定した学校や教育機関の活動に活用され、学校教育の充実に寄与します。



お申込み方法

1. 大阪教育ゆめ基金ホームページよりお申込みください。
 2. 「寄附金の活用を希望している学校」の項目で「大阪成蹊女子高等学校」をご選択ください。
 3. その他必要項目を入力し、ご申請ください。
- ※お申し込みには大阪府行政オンラインシステムへのご登録が必要です。
※寄附の返礼品はございません。

大阪教育ゆめ基金HP



詳しい内容は大阪教育ゆめ基金HPをご確認ください。

お問い合わせ

大阪府 教育庁 私学課

TEL: 06-6944-6956



お問い合わせフォーム▶

びわこ成蹊スポーツ大学 滋賀県の大学を応援しよう

滋賀県が実施している滋賀応援寄附(都道府県版ふるさと納税)の使いみちとして、2023年度より新たに「滋賀県の大学を応援しよう」というメニューが追加されました。びわこ成蹊スポーツ大学は、スポーツの価値を高め社会に求められる大学をめざし、「する・みる・ささえるスポーツ人材の育成」に取り組んでいます。

滋賀
SHIGA

滋賀応援寄附 ~ふるさと納税~ SHIGA SUPPORT DONATION

滋賀応援寄附受付サイトから「する・みる・ささえるスポーツ人材の育成」を選択していただきますと、滋賀県に集まった寄附金の一部が、補助金としてびわこ成蹊スポーツ大学に支給されます。※通常のふるさと納税と同様に、滋賀県から返礼品を受け取ることができます。いただいた補助金は、本学の教育・研究活動に活用させていただきます。



お申込み方法

1. 滋賀応援寄附(ふるさと納税)ホームページよりお申込みください。
2. 使い道は【びわこ成蹊スポーツ大学(する・みる・ささえるスポーツ人材の育成)】をご選択ください。
3. その他、必要項目をご入力の上、ご申請ください。

滋賀応援寄附
(ふるさと納税)
お申込みページ▶



滋賀応援寄附

びわこ成蹊
スポーツ大学

取り組み案内▶



蹊友会新聞に投稿しませんか？

蹊友会では、蹊友会新聞に掲載する、会員の皆様からの投稿を募集しております。ご寄稿いただいた原稿・お写真は、蹊友会新聞第48号（2026年4月1日発行予定）に掲載させていただきます。皆様のご投稿をお待ちしております。

● 同窓会の開催報告 ●

恩師を囲んでの同窓会や久しぶりの仲間との再会、楽しいひと時の写真にご感想を添えて、ぜひお送りください。文頭に、以下の情報をご記入ください。

- ①投稿者(幹事)氏名
- ②卒業年、学部・学科
- ③同窓会実施日

● 会員のみなさまの近況報告 ●

日々継続してがんばっていることや趣味の成果発表など、些細な出来事でも構いません。卒業してからも様々な分野でご活躍のことと思います。ぜひ新聞にて、同窓生の皆様に近況をお知らせください。

● 在学時の思い出 ●

同級生との何気ない会話、思い出の食堂メニュー、寮生活での出来事、こんな授業を受けていました、など、当時の懐かしい思い出をお寄せください。

投稿方法

① E-mail info@osaka-keiyukai.jp

② 郵送先 〒533-0007 大阪府大阪市東淀川区相川3-10-62 大阪成蹊学園蹊友会事務局 宛

※いただいたお写真・原稿は返却できませんので予めご了承ください。

【投稿にあたって】
※投稿された内容が全て掲載されるとは限りません。
※また、校正は事務局で行い、ご寄稿いただいた方への確認は行いません。
※いただいたお写真、原稿は、一部加工させていただく場合がございます。
※以下のような投稿は、掲載を控えさせていただきますので、予めご了承ください。
・営利目的と判断されるような内容
・誹謗中傷と判断されるような内容
・大阪成蹊学園および大阪成蹊学園蹊友会の発展の妨げとなるような内容
・その他、掲載するにふさわしくないと思われるような内容

会員情報変更の場合はお知らせください

- 住所変更(市町村合併等による住所表記変更含む)
- 改姓、改名
- 逝去
- 蹊友会からのご案内送付停止をご希望の場合



会員情報変更 お手続き方法

① ホームページ

会員情報変更お手続き専用ページ

https://osaka-keiyukai.jp/wp/edit/



② E-mail info@osaka-keiyukai.jp

③ FAX 06-6340-0727

④ 郵送先 〒533-0007 大阪府大阪市東淀川区相川3-10-62 大阪成蹊学園蹊友会事務局 宛

ホームページ以外(②③④)の方法でご登録の場合は、以下の項目をご記入ください。

1. 会員番号(宛名の下に記載)
2. 氏名(ふりがな)
3. 旧姓(ふりがな)※卒業時の姓
4. 新住所(郵便番号含む)
5. 電話番号
6. メールアドレス(任意)
7. 卒業校・学科
8. 卒業年

※海外への送付は行っておりませんので、ご了承ください。 ※蹊友会では現在、名簿の販売等は一切行っていません。

蹊友会は、個人情報保護の重要性を深く認識し、個人情報の安全管理に努めながら同窓会活動を進めてまいります。蹊友会個人情報保護方針につきましては蹊友会ホームページの「個人情報保護方針」をご覧ください。(https://www.osaka-keiyukai.jp/policy/) 蹊友会からの送付物にお心当たりのない方は、お手数ですが蹊友会事務局までお知らせください。

大阪成蹊学園 蹊友会役員

- | | |
|--|---|
| <名誉会長> 石井 茂 (大阪成蹊学園総長) | <会計> 細川 恵子 (平成22年大阪成蹊女子高等学校卒業、平成24年大阪成蹊短期大学幼児教育学科卒業) |
| <名誉会長> 北本 暢 (大阪成蹊学園理事長) | <監査> 谷口 智子 (平成元年大阪成蹊女子短期大学児童教育学科卒業) |
| <会長> 藪田 一子 (昭和39年大阪成蹊女子短期大学初等教育科卒業) | <監査> 今里 清美 (平成元年大阪成蹊女子高等学校卒業、平成3年大阪成蹊女子短期大学児童教育学科卒業) |
| <副会長> 神谷 香央里 (平成19年大阪成蹊大学現代経営情報学部卒業) | <書記> 高井 啓伍 (平成23年びわこ成蹊スポーツ大学スポーツ学部卒業、平成26年びわこ成蹊スポーツ大学大学院スポーツ学研究科修了) |
| <副会長> 水津 真奈 (平成23年びわこ成蹊スポーツ大学スポーツ学部卒業、平成27年びわこ成蹊スポーツ大学大学院スポーツ学研究科修了) | <書記> 赤山 朝郎 (平成19年大阪成蹊大学芸術学部卒業) |
| <事務局長> 阪本 清美 (昭和58年大阪成蹊女子短期大学児童教育学科卒業) | <書記> 福井 未紗希 (平成19年大阪成蹊女子高等学校卒業、平成23年びわこ成蹊スポーツ大学スポーツ学部卒業) |
| <会計> 鍋嶋 静 (平成24年大阪成蹊大学芸術学部卒業) | |

KEIYU

令和5年度大阪成蹊学園蹊友会決算報告書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

1. 収入の部

項目	令和5年度 予算額	令和5年度 決算額	差異	備考
前年度繰越金	87,800,763	87,800,763	0	
会費収入	35,680,000	32,330,000	△3,350,000	大学・大学院 @20,000×569名 @10,000×83名 びわこ大・大学院 @20,000×338名 @10,000×9名 @0×1名 短大 @20,000×386名 @10,000×91名 高校 @10,000×464名
協力金収入	1,000,000	952,220	△47,780	
受取利息収入	10,000	1,069	△8,931	
雑収入	0	0	0	
合計	124,490,763	121,084,052	△3,406,711	

2. 支出の部

項目	令和5年度 予算額	令和5年度 決算額	差異	備考
新聞発行費	9,000,000	7,290,173	△1,709,827	新聞印刷費、発送費等
通信費	300,000	146,325	△153,675	協力金お礼状送付、ネット・電話料金等
総会費	4,200,000	3,869,470	△330,530	令和5年度総会中止案内の作成・発送費

教育・保育部会費	650,000	0	△650,000	教育フォーラム開催費
事務費	140,000	104,110	△35,890	事務用品購入費、蹊友会のおり印刷費
会議費	300,000	127,578	△172,422	役員会開催費等
慶弔費	150,000	0	△150,000	
記念品費	1,800,000	1,335,818	△464,182	卒業記念品費
委託料	2,800,000	1,800,770	△999,230	蹊友会事務局委託料
交通費	220,000	64,175	△155,825	役員交通費
使途特定寄付金	7,000,000	8,277,194	1,277,194	学生表彰及び強化クラブ活動応援 学後コンベンション開催助成金
雑費	100,000	62,017	△37,983	履歴証明書発行手数料
広告宣伝費	650,000	220,770	△429,230	ホームページ作成、更新費
同窓会補助	5,000,000	5,215,570	215,570	駅前キャンパス見学会開催費
支部等活動補助	2,000,000	0	△2,000,000	
将来計画積立金	3,500,000	3,500,000	0	学園周年事業積立
予備費	2,000,000	0	△2,000,000	
小計	39,810,000	32,013,970	△7,796,030	
翌年度繰越金	84,680,763	89,070,082	4,389,319	
合計	124,490,763	121,084,052	△3,406,711	

将来計画積立金 44,500,000



- 経営学部**
 - ◆経営学科
 - 国際ビジネスコース ☆
 - 会計コース ☆
 - 経営コース
 - 公共政策コース
 - 食ビジネスコース
 - ◆スポーツマネジメント学科
- 教育学部**
 - ◆教育学科
 - 中等教育専攻
 - 英語教育コース
 - 保健体育教育コース
 - 初等教育専攻
 - 初等教育コース
 - 幼児教育コース
 - ◆大学院教育学研究科
 - 教育学専攻 (修士課程)
- 芸術学部**
 - ◆造形芸術学科
 - マンガ・デジタルアートコース
 - アニメーション・キャラクターデザインコース
 - ゲーム・CGデザインコース
 - 映像・ボイスクリエイターコース ☆
 - グラフィックデザインコース
 - イラストレーション・美術コース
 - ファッション・コスチュームデザインコース
 - 建築・インテリアデザインコース ☆
 - ◆データサイエンス学部
 - ◆データサイエンス学科
 - ビジネスデータサイエンスコース
 - 先端情報戦略コース
 - スポーツ・健康データサイエンスコース

☆構想中 ☆ 2026年4月開設



- ◆幼児教育学科
- ◆栄養学科
- ◆調理・製菓学科
 - 調理コース
 - 製菓コース
- ◆生活デザイン学科
 - アパレル・ファッションコース
 - イラスト・アニメ・デザインコース

ファミリー入試制度のご案内

お問い合わせ先

ご家族（受験者から三親等以内）のいずれかが、大阪成蹊学園内の設置学校（大阪成蹊大学・びわこ成蹊スポーツ大学・大阪成蹊短期大学・大阪成蹊女子高等学校）の卒業生または在籍生である方が対象となります。ファミリー入試合格者のうち、成績基準を満たす方には学費減免制度がございます。

大阪成蹊大学・大阪成蹊短期大学 広報統括本部
TEL: 06-6829-2554 (受付時間 平日9:00~17:00)
〒533-0007 大阪府大阪市東淀川区相川113-10-62
E-mail: nyu@osaka-seikei.ac.jp
入試情報サイト: https://osaka-seikei-nyushi.jp



※2026年度入試につきましては変更になる場合があります。



- スポーツ学部**
 - ◆スポーツ学科
 - 学校スポーツコース
 - アスリートコーチングコース
 - アウトドアスポーツコース
 - スポーツ政策・文化コース
 - スポーツビジネス・メディアコース
 - スポーツパフォーマンス分析コース
 - トレーニング科学コース
 - 健康・スポーツ医科学コース
 - ◆大学院スポーツ学研究科



- 普通科**
 - *総合キャリアコース
 - *英語コース
 - *幼児教育コース
 - *音楽コース
 - *特進コース
 - *看護医療進学コース
 - *スポーツコース
- 美術科**
 - *アート・イラスト・アニメーションコース

お問い合わせ先

びわこ成蹊スポーツ大学 入試部
TEL: 077-596-8425
(受付時間 平日9:00~17:00)
〒520-0503 滋賀県大津市北比良1204番地
FAX: 077-596-8496 E-mail: nyu@bss.ac.jp



大学ホームページ
https://biwako-seikei.jp



入試ナビ
https://bss-nyushi.jp

パソコン・スマホ・ケータイで大学案内・願書などの資料を請求する場合
https://telemail.jp 資料請求番号: 160891にアクセス

お問い合わせ先

大阪成蹊女子高等学校 募集広報企画室
TEL: 06-6829-2514
(受付時間 平日8:30~17:00 土曜日8:30~14:00 ※)
※長期休業中の土曜日は除く
E-mail: bosyu-hig@osaka-seikei.ac.jp



入試情報サイト: https://high.osaka-seikei.jp/ex_info/

ファミリー奨学金制度のご案内

下記の条件のいずれかに該当し入学された場合、奨学金支給の特典があります。
① 受験生の父・母・姉・兄のいずれかが、大阪成蹊学園内の設置学校（ただし幼稚園を除く）の卒業生または在籍生（入学予定者も含む）である方
② 姉妹同時に入学される方（姉妹どちらにも適用されます）
※2026年度入試につきましては変更になる場合があります。

「母校応援ふるさと納税制度」※詳細・お申込みはP14をご覧ください。

滋賀応援寄附「滋賀県の学校を応援しよう」
※詳細・お申込みはP14をご覧ください。